



## オーストラリアで初の本格的大学間シンポジウム～九大が主催

### 概要

九州大学は、シドニー大学との共催で、シンポジウム「成功するパートナーシップ：経験から学ぶ」を開催します。このシンポジウムは、本学のスーパーグローバル大学創成支援の一環として行うもので、日本の大学がオーストラリアで開催する初めての本格的な大学間シンポジウムとなります。今回のシンポジウムには、オーストラリアの 20 以上の大学、日本の 20 以上の大学、両国の政府機関等から合わせて 130 人以上の関係者が出席し、両国の関心の高さがうかがわれます。

このシンポジウムは、日豪両国の大学の連携を促進するとともに、オーストラリアにおける日本の大学のプレゼンスを高めることを目的とするものです。これまでの日豪の大学交流から何を学んできたのか、両国の大学間に横たわるギャップとは何か、大学パートナーシップの鍵となる要素は何か、成功するパートナーシップとは何か、など教育・研究・ガバナンスの観点で、活発な論議が期待されます。

オーストラリアの大学は 43 校あり、世界大学ランキングでも QS 世界ランキングでは 7 大学が 100 位内と高い水準にあります。日本とオーストラリアの大学の間には約 500 の協定が結ばれており、その数は増加しており、グローバルな研究・教育のパートナーとして、組織的な交流の拡大が期待されています。研究分野においては、両国の研究者による共著論文はここ 10 年間で倍増しており、教育の分野においても両国の大学間でジョイント・ディグリーが開設されるなど、より強固になりつつあります。

また、オーストラリア側では平成 26 年にオーストラリア政府による新コロambo計画（※1）が始まり、日本側では平成 26 年度にスーパーグローバル大学創成支援（※2）、平成 25 年度に「トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム（※3）」がスタートし、両国間の学生の相互移動の拡大が期待されています。

九州大学においても、大学間、部局間合わせて 9 件の協定を締結しており(27.5.1 時点)、マス・フォア・インダストリ研究所オーストラリア分室（ラ・トロープ大学）の開設、ニューサウスウェールズ大学（シドニー）での学生の研修の実施など、オーストラリアの大学は重要なパートナーとなっています。

このような状況のもと、スーパーグローバル大学創成支援の目玉の取組のひとつとして、シドニー大学の共催、在オーストラリア日本大使館の後援を得て次のとおり日豪大学間シンポジウムを開催します。シンポジウムには、スーパーグローバル大学創成支援採択大学を中心とした日本側 20 以上の大学、Go8（※4）をはじめとするオーストラリア側 20 以上の大学の関係者と、両国の政府関係者等が出席します。

近年、オーストラリア政府機関等による両国間の連携強化のシンポジウムも開催されており、本シンポジウムはこれらに続くものとして、両国大学間の連携の新たな展開に繋がることが期待されます。

### <日豪大学間シンポジウム>

「成功するパートナーシップ：経験から学ぶ」

■日時 平成 27 年 11 月 24 日（火） 10:00～17:40

■会場 シドニー大学

■主催 九州大学（共催 シドニー大学）

■後援 在オーストラリア日本大使館

■プログラム概要

10:00 開会

10:45 基調講演：講演者

エリス俊子教授（東京大学）

Veronica Taylor 教授（オーストラリア国立大学）

13:30 テーマ別セッション：発表者等

○教育 西谷 元 副学長（広島大学）：議長

- Fiona Docherty 副学長 (ニューサウスウェールズ大学)  
金山 勉 教授 (立命館大学)  
溝口 孝司 教授 (九州大学)
- 研究 Beverley Anne 山本 教授 (大阪大学) : 議長  
野北 和宏 准教授 (クイーンズランド大学)  
若山 正人 理事・副学長 (九州大学)  
Jaime Valls Miro 准教授 (シドニー工科大学)
- ガバナンス 廣瀬 武志 教授 (筑波大学) : 議長  
Phillipa Pattison 副学長 (シドニー大学)  
榎木 哲夫 教授 (京都大学)  
Jeremy Breaden 講師 (モナシュ大学)
- 16:00 フロアディスカッション

<解説>

※1 新コロボ計画

オーストラリア政府が平成 26 年から進めている政策。オーストラリアの学部学生を、インド洋・アジア太平洋地域の国々に派遣し、学びやインターンシップの機会を与え、オーストラリア全体で当該地域に関する知識の底上げを図るとともに、個人・機関 (大学や企業等) 間の交流を強化しようとするもの。

最長 1 年間の留学、及びインターンシップとメンターシップを可能とする奨学金プログラム等が提供される。

※2 スーパーグローバル大学創成支援

文部科学省が平成 26 年度に開始した事業。日本における高等教育の国際競争力の向上及びグローバル人材の育成を図るために、世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための人事・教務システムの改革など国際化を徹底して進める大学や、学生のグローバル対応力育成のための体制強化を進める大学を重点支援することを目的としている。

※3 トビタテ！留学 JAPAN 日本代表プログラム

文部科学省が平成 25 年度から開始した官民協働の留学促進プログラム。意欲と能力ある全ての日本の若者が、海外留学に自ら一步を踏み出す気運を醸成することを目的とし、民間企業等からの寄附などにより官民協働で「グローバル人材育成コミュニティ」を形成し、世界で活躍しようとするグローバル人材の育成を目指している。

<http://www.tobitate.mext.go.jp/index.html>

※4 Go8

オーストラリアの主要 8 大学から成る大学連盟。学生・研究者交流、調査分析、合同シンポジウムの開催、政府への政策提言等を行っている。オーストラリアの大学の研究活動、研究成果の 3 分の 2 以上は Go8 で行われている。

○加盟大学

オーストラリア国立大学  
メルボルン大学  
シドニー大学  
クイーンズランド大学  
ニューサウスウェールズ大学  
モナシュ大学  
アデレード大学  
ウェスタンオーストラリア大学

【お問い合わせ】

九州大学 SHARE オフィス 福島  
電話 : 092-802-2198  
Mail : [share@jimukyushu-u.ac.jp](mailto:share@jimukyushu-u.ac.jp)